

保存活用計画の作成方法を学ぶ

～文化財修理現場において、改正文化財保護法で認定制度化された「保存活用計画」の作成方法を学びます～

日 時 / 平成31年3月2日（土） 13:30～16:30 （受付13:15～）

会 場 / 斑鳩寺（兵庫県揖保郡太子町鶯709）

講 師 / 尾瀬 耕司 氏（神戸建築文化財研究所/兵庫県ヘリテージマネージャー）

田中 康弘 氏（兵庫県教育委員会文化財課）

プログラム/

- ① 歴史的建造物の保存活用計画作成について～文化財保護法改正に伴うヘリテージマネージャーの役割～（仮）
- ② 県指定有形文化財 斑鳩寺庫裏保存修理工事概要説明・現場案内



定 員 / 30名（先着順、事前申込必須） ※参加者はヘルメットをご持参ください。

参加費 / 無 料

申込方法 / 以下の必要事項を記載のうえ、申込先メールへお申込みください。

【必要事項】①氏名（ふりがな）、②所属、③メールアドレス

申込先メール / heritage.koushu@gmail.com（H20 講習部会：小林あて）

申込〆切 / 平成 31 年 2 月 23 日（土）

定員に達し次第、申込受付を締め切ります。

会場アクセス

◆自動車の場合 ※駐車場有り

山陽自動車道/竜野 I C から約 5 km、太子竜野バイパス/福田ランプから約 1.5 km

◆電車等の場合

JR 網干駅下車。北へ約 3 km（タクシーで約 10 分）



文化財保護法の改正により、国指定等文化財の所有者等が作成する保存活用計画の文化庁による認定が制度化され、本年の4月から施行されます。

今回は、これからのヘリテージマネージャーにとって必要なスキルとして、保存活用計画の作成内容や留意点を学ぶとともに、文化財修理現場において、具体の計画に基づいた修理内容などを実践的に習得することを目的としています。

主催：ひょうごヘリテージ機構 H20